

よしの かい し 吉野コスモス会からのお知らせ

●● 吉野コスモス会で一緒に働きませんか? ●●

現在、吉野コスモス会では、パート職員（グループホーム世話人）、正職員（相談・支援員）の募集をおこなっています。

☆職種/仕事内容

- [1] グループホーム世話人（パート）：障がいある方の共同生活を支える家事援助・相談等
- [2] 正職員：障がいある方の日常生活における相談、生活・就労支援、福祉に関する情報提供等

☆給与

- [1] ①日給 10,857円～12,431円（時給 786円～900円）、②月給 127,200円～140,000円
- [2] 月給 142,100円～213,500円 ※経験資格等により異なる

☆勤務時間・曜日

- [1] ①16:00～翌9:30（24:00～5:15は休憩時間）※週1～2回程度
②15:00～翌10:00（21:00～22:00・24:00～5:00は休憩時間）※週2回
※夜勤以外の勤務形態も応相談（例：夕食時のみの勤務 16:00～20:00）
 - [2] 基本9:00～18:00 ※配属部署により変更あり
- 地域で生活する障がいある方々に真正面から向き合える人材を求めています。詳細等につきましては、法人本部（担当：竹林）までご連絡ください。（0747-64-8870）

●● 後援会からのお知らせ ●●

吉野コスモス会 後援会は、会員を募集しています。コスモス会の活動に共感し、活動を盛り上げて頂ける方など大募集しております。詳しくは法人本部（担当：竹林）までご連絡ください。

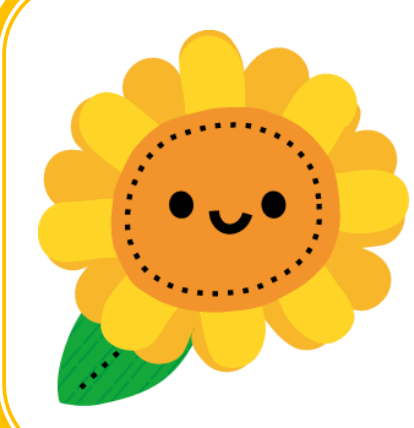
☆特典☆

- 機関誌「コスモス便」（年4回）と当事者中心でつくる「香陽来復通信」をお届けします。
- 吉野コスモス会イベント情報をお届けします。
- 会費：1口1,000円 ※何口でもご入会いただけます。当会事務所でも入会可能です。
- 郵便振替口座：特定非営利活動法人 吉野コスモス会后援会 00910-3-225609

- ★家族会秋桜の活動については、別紙チラシをご覧ください。
- ★ホームページをリニューアルしました。一度ご覧ください。

【編集後記】

今年の夏も酷暑になるそうで、6月から非常に暑い日が続いていますね。熱中症対策の一つとして、睡眠環境を快適に保つことも必要だそうです。ワールドカップを遅くまで観ていた方も多いと思いますが、しっかり睡眠をとって今年の夏もなんとかなりきっていきましょう！★



コスモス便

<NO.28> 2020.7.27
 特定非営利活動法人 吉野コスモス会
 〒638-0821 奈良県吉野郡大淀町下泷854-1
 TEL/FAX 0747-64-8870
 E-mail kosumosukai07@royal.ocn.ne.jp
 ホームページ <http://yoshino-cosmos.ivory.ne.jp>



ほうじんほんぶ 法人本部からごあいさつ



5月末全国で緊急事態宣言が解除されてわずか1ヵ月、第2波に備える準備もままならない状況で新型コロナウイルス感染が第1波時よりもペースを上げて全国的に感染拡大しています。

奈良県においても7月に入って38日ぶりの感染者が発生して以降、毎日新規感染者が出ています。現在(7/27現在)感染者数は209人、第1波収束時92人から倍以上に達しており、直ちに休業要請や自粛とならない現在、一人一人の自己防衛の意識がより求められる状況となってきています。

この間、吉野コスモス会は「利用者及び家族・職員の命や健康を守り、日常生活を乱さない」ため、感染防止対策を徹底、様々な状況変化に応じたできる限りの取り組みを進めています。また、タイムリーな情報収集を進めていく中で、関係機関との情報共有や連携を意識的に進め、自治体等への協力要請や最悪な事態を想定したマニュアル作り等に注力してきました。その中で、業務の実施方法見直しや自宅待機の選択など利用者や家族に協力いただき、負担を生じさせる状況もあり、大変申し訳なく感じています。

ただ、現状から今後も続くコロナとの共存の中で、完全な終息までは継続した取り組みが必要であり、非常に厳しい状況が続きますが、皆で乗り越えていけるよう一層の努力をしていきたいと考えています。コロナ対策においてのご理解、ご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。



じょせいきんほうこく あか はねきょうどうぼきん 助成金報告（赤い羽根共同募金）

この度、令和2年度奈良県共同募金助成金を交付していただき、ういる工房に防災カーテン(ブラインド)を取り付ける事ができました。火災時に火が回る事を防ぐ効果があり、利用されているメンバーさんの逃げる時間を確保することに繋がります。安心・安全な事業を進めていくためにも今回の助成で購入できたことを大変うれしく思っております。赤い羽根共同募金様には心からお礼申し上げます。





かくぶもん ほうこく 各部門からご報告



ういる工房 (就労継続支援B型)

ういる工房では、ここ最近仕事が増えています。というのは、新型コロナの影響でお取引している生協さん関連の注文数が増えているからです。外出を控えるご家庭にとって、冷凍食品で食べたい時に食べられる商品はとても喜ばれているようで、リピートが増えています。お客様に喜んで食べて頂けるように、これまで以上に安心・安全で安定した商品を提供できるようにメンバー・職員一同頑張っていきたいと思っております。



老陽館 (就労継続支援B型)

老陽館では新型コロナのために自粛していた店頭イベントを6月から再開しました。自粛期間中にメンバーたちと「イベントが再開したら何がしたい？」と話し合い、今回はパンの製造販売をすることに決めました。他部門にも協力してもらいながら試作を繰り返し、美味しいパンが出来上がりました。機会があればぜひお立ち寄りください！
(イベントは毎月第3水・木開催)



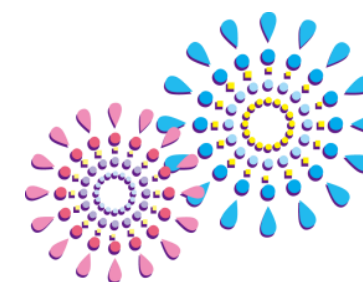
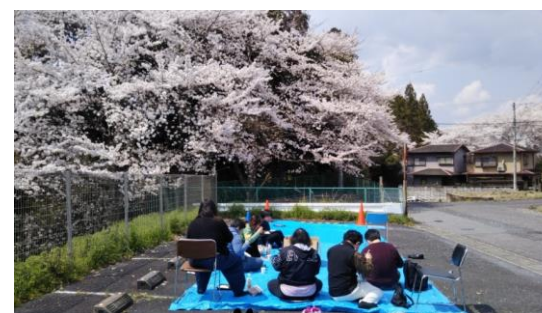
生活支援センターのどか (市町村委託事業)

ご縁があった。良縁がほしい。という話をよく耳にします。何かと何かの繋がりが縁であり、私たちは日々様々なものと縁を結びながら生活しています。相談業務に関わっていると、ふとした相談者の一言から今後の支援に繋がって行くことがあり、それがその人の生き方を変えることもあるなど、その相談者と支援の縁を深く感じる時があります。のどかは今後も皆さんの想いと未来との縁を結ぶ事業所でありたいと思っています。



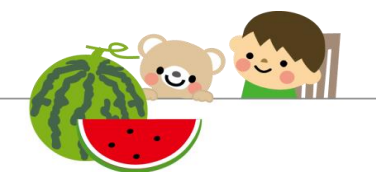
地域活動支援センターのどか (市町村委託事業)

新年度が始まり、はや3ヶ月が経ちました。新型コロナウイルスの影響で、のどかでは4月に遠出はできませんでしたが、のどか横の駐車場でお花見レクを開催する事ができました。5月は外出レクが中止となり、主にサロンでの活動が中心となりました。政府の緊急事態宣言が解除されてから、新型コロナウイルス対策を考えながら6月には買い物レクやあじさい鑑賞など、外出レクを再開することができました。新型コロナウイルスが早く収束する事を期待し、メンバーさんが楽しめるプログラムをどんどんやっていきたいと考えています。



吉野コスモス会ハウス (共同生活援助)

新型コロナウイルス拡大に伴い、グループホームでも感染予防対策を取り入れました。入居者・職員の検温、手指消毒はもちろんの事、テーブルやドアノブ、手すりや電気のスイッチ等人が触れる場所には1日複数回の消毒と換気を徹底しております。また、ペーパータオルの使用や、居室から出る時には必ずマスクを着用、食事も全員で食べるのをやめ、日替わりでリビングと居室で食べる人に分けております。入居者の皆様にはご不便をおかけしていますが、みんなで協力して乗り越えていきたいと思っています。



一言メモ

各部門、新型コロナの中で利用する人たちに影響が出ないようにできる限り工夫して3密を避けるようにしています。また、手洗い・換気・消毒・マスクなど徹底をしています。予測不能な現在の状況ではありますが、前向きに事業に取り組みながら、しかし常に動向をみて様々な判断をしていきたいと考えています。

